

「第42回全国中学生人権作文コンテスト」愛媛県大会
(主催:松山地方務局・愛媛県人権擁護委員連合会)

【優秀賞】南海放送賞 「一人一人違う個性」

西条市立小松中学校2年 前迫 海音さん



小学校三年生のとき、家庭の事情で一度だけ転校を経験したことがある。転校先の小学校のクラスには、みんなからのけ者にされている子がいた。その子は、班での話し合いや二人組での学習で、まるで教室にいないかのように扱われていた。転校してから初めてできた友達からも、

「○○君とは話さない方がいいよ。変な人だから。」と、忠告を受けた。それにも関わらず私がその子と話そうとすると、

「前に話さない方がいいよって言ったよね。」と、怒った口調で何度も忠告された。

「どうしてあの子はみんなからのけ者にされるのだろう。落ち着いているし、優しくそうで、穏やかな性格のようなのに、何がだめなんだろう」という私の疑問はどんどん膨れ上がっていった。「あの子が悲しそうな顔をして、一日中一人で学校にいるのに、どうして誰も話しかけないのだろう?これは絶対におかしい。」と私は思うようになった。

ある日席替えがあり、たまたまその子の隣になった。とてもうれしかった。仲間外れにしている方がおかしいと思いつつも、その子に自分から話しかける機会がなかったからだ。「やっとお話ができる!」私は席を移動させて、すぐに話しかけた。すると、その子は突然近づいてきた私に少しおびえながらも話し返してくれた。それからは、少しずつ話してくれるようになっていった。そして、その子から話しかけてくれることも増えてきた。逆に、最初友達になって私に忠告をした子とは、だんだん話さなくなったが、構わないと思っていた。

あるとき、
「失礼なことを聞くんだけれど、どうしてみんなから仲間外れにされるようになったのか、いやじゃなかったら教えてほしい。」

と尋ねてみた。するとその子は、

「自分はみんなと違って、男の子なのに女の子が持っているものに憧れていた。だから、筆箱や服も、女の子が持つような物を学校に持って行ったり、着て行ったりすると、周りのみんなに馬鹿にされたり気味悪がられたり、笑われたりするようになった。」

と、悲しそうな顔で教えてくれた。そして、

「こんなこと聞いたら、引いちゃうよね。」

と、目に涙を溜めて私に言った。

「よくここまで我慢してたね。そんなに我慢しないでいいよ。泣きたいときは思いっきり泣いていいんだよ。」

私は自分なりの精一杯の優しさを言葉に込めた。その子は号泣しながら、私に何度も何度も「ありがとう。」と言った。学校からの帰り道、誰もいない公園で二人で気が済むまでたくさん泣いた。それから、「また明日ね。」と互いに言って、家に帰った。

その日の夜、私は考えた、どうしてみんなは笑ったり馬鹿にしたりして、あの子のしたいことをさせてあげないのだろうか。生きていくのに男と女などの性別は大切だと思うけど、性が他のみんなと少し違うことは、そんなに笑われることなのか。人生は一度きりだから、自分の思うように生きていきたいときと誰もが思うはずだ。あの子が自分らしくいられるように、見方や考え方を変えられないのだろうか、と思った。そして、私だけでもいいから、あの子のすることや考えることに味方でいつづけよう、そう自分に誓った。

若者が動けば、未来は変わると思う。日本の社会は、性の多様性を認めるべきだと言いながら、テレビやネットなどでは度々体の性と異なる心の性を持つ人を気味悪がったり笑いのネタにしたりしているのをよく見る。人が心の内側に隠している悲しみや苦しみに寄り添おうとはしないで。だから、理解されない重さや苦しさに耐えられず、命を絶つ人さえいる。その悲劇を生むまで人の心の痛みが気付かず、いたずらに攻撃を続ける人が何と多いことだろう。

私は、一人一人の個性を大切にできる大人になりたいと思う。そして、私の周りにもその思いを広げ、一人一人の個性を大切にできる社会を作りたい。小さな子どものときから、老人になって命を終えるまで、生まれながらに与えられた性に苦しむなんて悲しすぎる。古い価値観から自分を解き放ち、誰もが楽しく笑顔で生活できる世界を、今、私達若い世代から実現させていきたい。

— 松山地方務局ホームページより —

公民館だより

よしい

2024年
3月号
令和6年



吉井地区1月末人口 前月比
男 1,111人 (-3人)
女 1,194人 (-2人)
計 2,305人 (-5人)
世帯数 1,096戸 (-4戸)

〒799-1363 西条市玉之江235-2
TEL・FAX:(0898)64-3001
E-mail:yoshii-k@saijo-city.jp
<https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/syakaikyoiku/yosii-index.html>



カラーの公民館だよりは
こちらです。

第5回

玉之江フェスティバル

いよいよラストの玉フェス!

■ 2024年3月31日(日) ■
12:15開場 12:30 スタート
16:30終了予定

■ メイン会場 ■
吉井小学校体育館
吉井公民館前

かき氷・チョコバナナ
フランクフルト
唐揚げ・焼き鳥・たこせん
ポップコーン・ベビーカステラ
factory-なるのケーキ
旬彩串ダイニングつづみ
かまぼこの山田屋
他

約30店舗で
お待ちしております

千本引き・射的
くじ引き・金魚すくい
巨大パチンコ
マリオカート大会
スーパーボール他

フリーマーケット

吉井公民館で、フリーマーケットの商品を募集しています。お持ちくださった方には、当日フリマ会場でお好きな商品と交換できるチケットをお渡しします。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

★会場では玉子ケの購入が必要となります。(一部現金扱いあり) 当日販売のみです。詳しくは現地にてスタッフにお尋ねください。

○ サークル活動 ○

★『吉井絵手紙サークル』作品展示★



・サークル活動日・
毎月第2金曜日
9:30~12:00

【期間】令和6年3月2日(土)まで
【場所】東予南地域交流センター

確定申告のお知らせ

確定申告の時期を迎え、公民館へのお問い合わせが増えています。申告は、税務署や各地区の会場で行ってください。

吉井地区の申告受付日時は次のとおりです。

【場所】西部支所 3階

【時間】8:30~11:30, 13:00~15:30

【対象地区】3月14日(木):玉之江, 広江
3月15日(金):石田, 今在家

【問合せ先】西部支所 総務管理課税務係
電話:0898-64-2629



令和6年1月に石川県能登地方で発生した地震災害により、各県に甚大な被害が生じました。この災害で被災された方々の生活再建に役立てていただくため、公民館ロビーに義援金募金箱を設置しました。皆様のあたたかいご協力をお願いいたします。なお、集まりました義援金につきましては、日本赤十字社に送金いたします。



○ 公民館からのお知らせ ○



サラッと隙間時間に読めるような子ども向けの本を選びました。大人の方が読んで新しい知識が得られるかもしれません。ぜひ手にとってみてください。

- ジュニア空想科学読本19
- チャレンジミッケ!「ミッケがだいすき！」
- 学校勝ちぬき戦 実験対決30「燃焼と消火の対決」
- キラかわ☆ガール「毎日がときめく♡お部屋づくり&片づけのルール」
- おしゃれマナーBook 4「大人になってもこまらない! 時間のつかいかた」
- 学校では教えてくれない 3「お金のこと」
- 学校では教えてくれない 35「科学っておもしろい」
- 学校では教えてくれない 25「プログラミングって何?IT社会のしくみ」
- 学校では教えてくれない 44「運動ですべてがよくなる」
- ふしぎ駄菓子屋 銭天堂にようこそ 公式ガイドブック
- さかなクンのギョギョッとサカナ★スター図鑑
- がっこうのおばけずかん
- ゆるゆる絶滅生物図鑑

○ 募集のお知らせ ○

「学校安全ボランティア」

児童の登下校の様子などを見守ってくださる方を募集しています。吉井の子どもたちを、吉井のみんなで声を掛け合ってみましょう。ご協力をよろしくお願いいたします。

- 【登録申込】 令和6年3月8日(金)まで
- 【申込用紙】 吉井小学校、吉井公民館にあります。
- 引き続き登録していただける方も、申込書の提出をお願いします。できなくなった方は、その旨のご連絡をお願いします。

「できるときにできることを できるだけ」

【お問合せ・申込先】 吉井小学校
電話：0898-64-3080

「スポーツ推進委員」

スポーツ推進委員は、地域のスポーツを推進するための活動を展開しています。市主催のマラソンや駅伝大会などの運営、各地域での軽スポーツ教室開催などを行っています。

吉井地区の推進委員は、日野貴博さん、船口 達さん、佐々木勇希さんです。委員として一緒にスポーツで地域を盛り上げてくれる方を募集中です!



【お問合せ】 吉井公民館 電話：0898-64-3080

吉井公民館には、移動図書館「カワセミ号」がきます。西条市立図書館の利用カードがあれば、どなたでも借りられます。ぜひご利用ください。巡回日は行事予定をご覧ください。



吉井公民館は「まもるくんの家」です

まもるくんの家は、子どもを犯罪から守るため、通学路等にある家を緊急時の避難場所として提供しているものです。

一時的な保護と警察への通報により、犯罪被害の防止を図っています。



○ 他施設からのお知らせ ○

古典講座受講生募集

- 【日時】 令和6年4月～令和7年3月
毎月おおむね第1土曜日(初回4月6日)
13:30～15:30
- 【場所】 西条市佐伯記念館・郷土資料館
西条市丹原町池田1711-1
- 【内容】 『大鏡』『百人一首』
- 【講師】 武田 眞氏
- 【定員】 先着 60人
- 【受講料】 年3000円/テキスト料(実費)
- 【申込締切】 3月8日(金)

■後援:西条市教育委員会

【申込先】 西条市佐伯記念館・郷土資料館
電話：0898-68-4610

○ 西条市からのお知らせ ○



木造住宅の耐震診断申込を
追加募集いたします

今年初めに、石川県能登半島地震が発生しました。多くの木造住宅が倒壊被害に見舞われております。

本市も、いつ大きな地震に見舞われるかもしれません。そのために、ご自宅が地震に対し、どの程度耐えられるかを知り対策することは大切です。

本市では、木造住宅耐震改修に必須となる、建物の耐震調査を追加募集しております。耐震診断に建築士がご自宅を訪問、診断いたしますが、診断結果に時間をいただく場合がございます。

【対象となる住宅】

昭和56年5月31日以前に着工された一戸建て木造住宅

【負担額】 3,000円

【申込期間】 募集中～令和6年3月29日(金)

— 巨大地震による倒壊から命を守るため
耐震補助制度の活用を —

耐震診断に建築士が訪問、建物の耐震性を調査します。



【問合せ先】 西条市役所新館3階 建築審査課 建築審査係
電話：0897-52-1558

3月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 休館	4 休館	5	6 びん・スプレー缶	7	8	9 カワセミ号 11:00～11:30
10 休館	11 休館	12	13 古紙	14 ♪吉井カフェ	15 愛連協引継会	16
17 休館	18 休館	19	20 春分の日 休館	21	22 小学校卒業式	23
24 休館	25 休館	26	27	28	29	30 休館
31 ♪玉之江 フェスティバル	4/1(月)	2(火)	3(水)	4(木)	5(金)	6(土) ■土・日・祝は 休館日です。

■ 毎週月曜日と祝日は休館日です。
■ 日曜日を臨時休館といたします。(令和6年3月まで)

■ 4月1日から、月～金曜日 9:00～17:00 に職員が勤務します。

石田短歌会

節分の豆まきをする夫の声高くひびきて夕暗に消ゆ
 霊峰の雪の石鎚荘厳に今日も輝き道前守る
 一合の佛飯とぎつゝ今の年もお料具出来る仕合せ思ふ
 春浅き昨日の雨の今朝晴れて花芽ゆたかな桜桃を見ゆ
 金色のチョコレート包み紙で鶴を折るー今年もよい年でありますようにー

相原サツキ
 徳永吉則
 森田 薫
 山内美佐子
 山内喜久子